

## PRIMERGY FileServer ( エントリモデル ) 使用上の注意

このたびは、弊社の製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本書では、本製品『PRIMERGY FileServer』をお使いになるうえで知っておいていただきたい注意事項を記載しています。本書をよくお読みになり、本製品を正しくお使いいただきますようお願ひいたします。

平成 13 年 9 月  
富士通株式会社

### 留意事項

#### 1. イントリュージョン機能未サポートについて(ラックマウントタイプのみ)

ラックマウントタイプでは、イントリュージョン機能はサポートされていないため、イントリュージョンケーブルをベースボードに接続しないでください。イントリュージョンケーブルを接続した場合、カバーオープンの異常が通知されます。

#### 2. 高機能無停電電源装置(NetpowerProtect シリーズ)の ServerView 上での表示について

高機能無停電電源装置(NetpowerProtect シリーズ)の使用時に、UPS Configuration で UPS 接続設定を行うと、ServerView の電源ウィンドウ中に UPS の図が表示されますが、正常状態においても、図中の電源ケーブルが常に赤色(異常)表示となります。UPS の状態は、UPS 装置に添付されている管理ソフトウェア(NetpowerView F)で確認して下さい。

#### 3. RAID カード(PG-142B)の追加について

RAID カード(PG-142B)を追加する場合、以下の手順で追加するようにしてください。

- (1) FileServer に Administrator の権限でログオンします。
  - (2) 「コントロールパネル」から「システム」を実行してください。
  - (3) 「ハードウェア」タブを選択し、「デバイスマネージャー」をクリックしてください。
  - (4) 「SCSI と RAID コントローラ」をダブルクリックしてください。
  - (5) 「2000S Ultra3 Single Channel」をダブルクリックしてください。
  - (6) 2000S Ultra3 Single Channel 画面より「ドライバ」タブを選択し、「削除」を選択します。デバイス削除の確認画面が表示されますので、「OK」を選択します。
  - (7) その後、システム設定の変更画面が表示されますので、「いいえ」を選択します。
  - (8) スタートメニューより「シャットダウン」を選択し、サーバ本体の電源を切断します。
  - (9) サーバ本体に RAID カード(PG-142B)を PCI スロット 4 に搭載します。
  - (10) サーバ本体の電源を投入し、RAID 構成管理ツール(SMOR)を起動し、以下の設定項目を変更します。RAID 構成管理ツール(SMOR)については、RAID カード添付の取扱説明書を参照願います。
- Boot Enable: チェック -> 未チェック
- (11) FileServer に Administrator の権限でログオンし、ログオンすると新しいハードウェアが検出されますので、ドライバのインストールを行います。ドライバのインストール方法については、RAID カード添付の取扱説明書を参照願います。

#### 4. Fujitsu Tape Maintenance Checker について

Fujitsu Tape Maintenance Checker は、テープ装置を定期的に監視してクリーニング時期をお知らせし、お客様のバックアップ環境の手助けとなるプログラムです。以下の URL からダウンロードし、インストールしていただくことをお薦めいたします。

ダウンロードの際、Fujitsu Tape Maintenance Checker がご使用のテープ装置に対応しているか否かをご確認下さい。 <http://primeserver.fujitsu.com/primergy/download/>

## 制限事項

### 1. USB ポートについて

本サーバでは、現在 USB ポートがご使用になれません。なお使用可能時期につきましては弊社担当営業にお問い合わせください。

## 誤記訂正

### ● 梱包物について

セットアップガイド「1. 梱包物 / 添付品 / 各部の名称を確認する」に記載されている梱包物以外に「使用許諾契約書」が追加添付されております。

本サーバのマニュアル  
使用許諾契約書

### ● BIOSの工場出荷設定値について

取扱説明書「A.3.5 Mainメニュー」と「G.1.2 BIOS セットアップ項目」に記載されている「POST Errors」の工場出荷設定値に誤りがありました。

「A.3.5 Mainメニュー」 POST Errors

- 誤) - No Halt On Any Errors  
システム起動は中止されません。検出されたエラーは無視されます。  
- Halt On All Errors (工場出荷設定値)  
POST でエラーが検出された場合、POST 終了後にシステム起動を中止し、システムを停止させます。

- 正) - No Halt On Any Errors (工場出荷設定値)  
システム起動は中止されません。検出されたエラーは無視されます。  
- Halt On All Errors  
POST でエラーが検出された場合、POST 終了後にシステム起動を中止し、システムを停止させます。

「G.1.2 BIOS セットアップ項目」 POST Errors

誤)	設定項目	設定値( :変更禁止 :工場出荷設定値)
	POST Errors	No Halt On Any Errors Halt On All Errors
正)	設定項目	設定値( :変更禁止 :工場出荷設定値)
	POST Errors	No Halt On Any Errors Halt On All Errors

以上

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2001